

## 地域力向上事業（看板事業）

# 第1回ジュニアジオガイド講座～火山の歴史を体験しよう！～

- [主催] 国立阿蘇青少年交流の家
- [共催] 環境省阿蘇くじゅう国立公園管理事務所 阿蘇火山博物館 阿蘇ジオパーク推進協議会
- [後援] 熊本県教育委員会 阿蘇市教育委員会
- [期 日] 令和2年9月12日（土）～9月13日（日） 【1泊2日】
- [活動場所] 国立阿蘇青少年交流の家及び阿蘇ジオパーク
- [参加者] 小学5年～6年生 22名
- [講師]
- |         |                            |
|---------|----------------------------|
| 池辺伸一郎 氏 | （阿蘇火山博物館 館長）               |
| 児玉 史郎 氏 | （阿蘇ジオパークガイド協会 理事）          |
| 小竹 佳穂 氏 | （環境省阿蘇くじゅう国立公園管理事務所 係員）    |
| 広瀬 顕美 氏 | （阿蘇ジオパークガイド協会 ジオガイド）       |
| 和田 眞幸 氏 | （阿蘇ジオパークガイド協会 ジオガイド）       |
| 家入 惣子 氏 | （阿蘇ジオパークガイド協会 ジオガイド）       |
| 高嶋 信雄 氏 | （阿蘇ジオパークガイド協会 ジオガイド）       |
| 山本 俊夫 氏 | （阿蘇ジオパークガイド協会 ジオガイド）       |
| 山口 尚彦 氏 | （阿蘇ジオパークガイド協会 ジオガイド）【実験担当】 |
| 山口 裕子 氏 | （阿蘇ジオパークガイド協会 ジオガイド）【実験担当】 |
| 松本 成一 氏 | （阿蘇ジオパークガイド協会 ジオガイド）【実験担当】 |
| 奥村 知己 氏 | （阿蘇ジオパークガイド協会 ジオガイド）【実験担当】 |
| 鉄村 拓郎 氏 | （阿蘇ジオパークガイド協会 ジオガイド）【実験担当】 |
- [担当職員]
- |                 |                |
|-----------------|----------------|
| 尾家 義隆（企画指導専門職）  | 有木園和志（企画指導専門職） |
| 佐藤 倫子（企画指導専門職）  | 前田 夢依（事業推進係員）  |
| 猪島 幸（事業支援室専門職員） | 志賀 泰成（事業支援室主任） |

## 1 趣 旨

阿蘇ジオパークを地域教材として活用することで、郷土と自然を愛する態度の育成を図るとともに、問題解決学習を通して科学的思考力と課題解決能力、自ら学ぶ意欲を育成する。さらに、阿蘇ジオパークの情報を発信することで幅広い知識と表現力を育成する。また、ジオパークに関する仕事をしている人々の思いや願いを聞く場を設定することで、自らの将来について考える機会を作る。

## 2 目 標

- (1) 本事業を通して、児童一人一人が阿蘇ジオパークの実際に触れ、阿蘇ジオパークのよさや素晴らしさに気づき、自然に対する畏敬の念を持つとともに、郷土を愛する心を育てる。
- (2) 観察・実験及び調査活動等の自然体験学習を通して、科学的に探究する力や技能を学ぶとともに、目的を同じにした仲間と協力して課題を解決する力を育む。
- (3) 体験から感じ取ったことや学んだことをまとめ、それを発信することでジュニアジオガイドとしての幅広い知識と表現力を育む。
- (4) ジオパークに関する仕事をしている人々の思いや願いを聞き、自らの将来について考える機会を作る。

### 3 事業展開

#### 研修プログラム

	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00
9月12日 (土)				受付	開 会 式	オリエン テー ション ・ 昼 食	移 動	移 動	【活動1】 草千里ジオサイト探検 (カルデラ実験) (阿蘇火山博物館) (中岳火口)	移 動	夕 入 浴 食	【活動2】 噴火実験 ・ ガイド原稿づくり① ・ 1日目のまとめ		就 寝 準 備		就 寝
9月13日 (日)	身 支 度	朝 ・ 食	部 屋 点 検	出 発 準 備	移 動	【活動3】 大観峰カルデラジオサイト探検 (大観峰) ※昼食含む	移 動	【活動4】 二重峠ジオサ イト探検 (参勤交代道)	2 日 間 の ま と め	修 了 証 授 与						



火山博物館探検



中岳火口探検



大観峰探検



国立公園解説



二重峠探検



噴火実験

### 4 成果と課題

#### (1) 成果

- ・昨年度にガイドから上がった課題①「火山博物館からの探検スタート」を念頭に置いてプログラムを組んだことにより、テーマに応じた学びのつながりとしてスムーズな流れを作ることができた。
- ・課題②「ジオサイトを歩く活動を入れる」にも取り組み、歩きながらじっくりと阿蘇ジオパークの魅力を堪能することができた。※7割の児童が大観峰や二重峠といった歩く活動を取り入れたジオサイトが「一番楽しかった」と回答。

#### (2) 課題

- ・参加者の3割近くが最終ゴールの大観峰ガイド体験に対して「少し不安」と回答している。今後、参加者の不安を取り除くために、原稿作りのアドバイスやサポートをしていきたい。
- ・天候が良く、水分不足が見られた。弁当にお茶を足すなどの工夫が必要である。